

様式第1号

〈記載例〉

共同募金石狩市地域助成申請書

石狩市共同募金委員会会長 様

この申請は、助成が次年度ですので、平成29年度になります。

団体名 **NPO 法人いしかり失語症の会**

代表者名 **会長 浜田 厚子** 印

平成**29**年度共同募金助成として以下のとおり申請いたします。

この記載例の場合、備品購入事業29,000円、学習会事業20,000円の2事業を希望するので合計49,000円になります。

申請総額 49,000 円（様式第3号の助成申請額の総額を記載）

添付書類 様式第2号 申請団体明細書 1枚

様式第3号 申請事業明細書 **2**枚

この記載例の場合、2事業を申請するので2枚になります。

この申請に関する連絡先

氏名 **事務局長 花川 益一郎**

住所

石狩市花川西〇条△丁目1

電話 **77-1234**

FAX **77-1234**

〈記載例〉

申請団体状況明細書

| | | | |
|----------------------|---|-----|------|
| 団体名 | NPO 法人 いしかり失語症の会 | | |
| 代表者名 | 会長 浜田 厚子 | | |
| 団体の目的 | 失語症患者の回復支援事業の実施。患者とその家族の親睦・交流事業、学習会・研修事業の実施。 | | |
| 創立年月日 | 平成 20 年 4 月 1 日 | 会員数 | 20 人 |
| 団体の種別 | ・社会福祉法人 ・ NPO 法人 ・福祉関係団体 | | |
| 本年度（平成 28 年度）実施の主な事業 | <p>平成 28 年 4 月 総会</p> <p>平成 28 年 7 月 交流会（海水浴）</p> <p>平成 28 年 10 月 研修会（全道大会）</p> <p>平成 28 年 12 月 交流会（クリスマス会）</p> <p>月 1 回 定例学習会の実施</p> <p>年 2 回 広報誌の発行</p> | | |

〈記載例〉

申請事業明細書

| | | | |
|------------------------|--|---------|-----------------|
| 団体名 | NPO 法人 いしかり失語症の会 | | |
| 申請事業名 | 備品（FAX）購入事業 | | |
| 申請事業の目的 | 会員との連絡にFAXは欠かせません。現在使用しているFAXは長年の使用により調子が悪くなり、会員との連絡に支障をきたしている状況です。設備の充実をはかり、運営の円滑化を進めていきたいと考えております。 | | |
| 申請事業の内容 | FAXを購入する。 | | |
| 経費の内訳 (積算内容) | FAX（A社製：BP500） 1台 39,000 円（税込み） | | |
| 申請事業の総額 | A 39,000 円 | | |
| 確保が予定される財源内訳 | 内訳 | 金額 | 説明 |
| | B 自主財源 | 10,000円 | |
| | C 補助金 | 円 | |
| | D 受益者負担金 | 円 | |
| | E その他 | 円 | |
| F 申請事業不足額 | 29,000円 | | $F=A-(B+C+D+E)$ |
| G 助成申請額 | 29,000円 | | $G \leq F$ |
| 配分決定の場合、受配事業であることのPR方法 | 備品（FAX）にPRシールの添付。 広報誌に、受配事業であることを掲載する。 | | |

1)この明細書は、申請する事業毎に記載して下さい。3つの事業を申請する場合は3枚になります。

2)経費の内訳欄に申請する事業の経費内訳を記載下さい。その合計額をA申請事業の総額に記載下さい。

3)申請事業の財源を財源内訳のB～E欄に記載下さい。該当する財源を使用しない場合は空欄です。

4)Fに不足する額、Gに助成申請額を記載下さい。GはF以下の額になります。

〈記載例〉

申請事業明細書

| | | | |
|----------------------------------|---|----------|---------------------------|
| 団体名 | NPO 法人 いしかり失語症の会 | | |
| 申請事業名 | 失語症に関する学習会の開催 | | |
| 申請事業の目的 | 会員の研鑽の場、団体活動のPRの場とする。 | | |
| 申請事業の内容 | 平成 29 年 11 月に、会員と市民を対象にした学習会を実施する。 講師を招いての講演と、会員による活動発表を行う。 | | |
| 経費の内訳 (積算内容) | 講師謝金 : 20,000 円、会場使用料 : 10,000 円 機材レンタル料 : 10,000 円 印刷製本費(資料作成他) : 20,000 円 | | |
| 申請事業の総額 | A | 60,000 | 円 |
| 確保が予定される 財源内訳 | 内訳 | 金額 | 説明 |
| | B 自主財源 | 15,000 円 | 会費 |
| | C 補助金 | 5,000 円 | 市より助成 |
| | D 受益者負担金 | 20,000 円 | @¥200*100 名 |
| | E その他 | 円 | |
| F 申請事業不足額 | | 20,000 円 | $F = A - (B + C + D + E)$ |
| G 助成申請額 | | 20,000 円 | $G \leq F$ |
| 助成決定の場合、 受配事業である ことの PR 方法 | 案内や資料に、助成事業であることを掲載 | | |

1)この明細書は、申請する事業毎に記載して下さい。3つの事業を申請する場合は3枚になります。

2)経費の内訳欄に申請する事業の経費内訳を記載下さい。その合計額を A 申請事業の総額に記載下さい。

3)申請事業の財源を財源内訳の B~E 欄に記載下さい。該当する財源を使用しない場合は空欄です。

4)F に不足する額、G に助成申請額を記載下さい。G は F 以下の額になります。